

平成28年 6月 13日

IT検証産業協会 藤井新会長 就任挨拶

日本ナレッジの藤井です。

6月10日(金)明治記念館で行われた、一般社団法人IT検証産業協会(略:IVIA)の社員総会において、会長職を賜りました。

IVIAは2005年の設立以来、11年の長きにわたり浅井名誉会長のご指導のもと運営されてきました。その基盤を引き継ぎ、検証業界全体のさらなる成長を目指してまいります。

現在のIVIA会員企業は50社です。会員企業の売上総額は564億円、従事している技術者は3千名強となりました。

会員企業の売上総額から逆算すると検証技術者は、5千名以上必要な計算となり、まだ多くをパートナー企業に依存していることがわかります。

検証産業界のレベルアップのためにも、これらのパートナー企業にもIVIAに参加して頂き、技術者の資格獲得や新しい検証技術の研究を推進し、検証産業の拡大を進めたいと思います。

人材育成を通じて検証技術の標準化を進めることも大きな目標です。

これまでの国際規格ISO/IEC/IEEE 29119の翻訳及び解説書の作成を行う研究会の立上げや、ソフトウェア試験所としての指針作成からJIS 17025認定取得を行い、標準化作業に従事してきました。

これらのノウハウを業界全体に広め、国際的に通じる高度な検証技術者を育成することも大きな役割とっております。

IoT時代をむかえ、ますます第三者検証の必要性が高まっています。このニーズに応えるべく政府系の関係部署及びIPA(独立行政法人情報処理推進機構)、業界団体との連携を強化します。

検証は、品質を通じてあらゆるIT系の団体を横串で連携できます。

自動車、医療、生産管理系と業界連携も必要となります。

『つながる世界の検証は「IVIA」へ依頼すれば大丈夫』という声が聞こえるように認知活動を進めてまいります。

昨今、各業界団体では、それぞれが認証制度を作成しようという動きがございます。

私は一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(略:CSAJ)の理事としてソフトウェア製品の「PSQ認証制度」を設立しましたが、その経験から制度作成は容易ではないことを実感しました。

多くの制度を乱立させるのではなく、要求事項を団体で決め、評価と認定を同じフレームワークに乗せることで効率的に第三者評価制度が創生できます。

この分野でもリーダーシップを発揮したいと思っております。

引続き皆様のご支援をお願い致します



日本ナレッジ株式会社

代表取締役 藤井 洋一

〒111-0042

東京都台東区寿3-19-5 JSビル9階

TEL. 03-3845-4781 FAX. 03-3845-4787

URL. <http://www.know-net.co.jp/>

MAIL. ito-info@know-net.co.jp